

中心市街地及びその周辺地区 まちなか歩き構想

～後世に伝えるみちづくり・ひろばづくり・かわづくり～



粕森公園から中心市街地を臨む



西別院の本門(県重要文化財)



岐阜シティ・タワー43から見た杜の架け橋



美江寺



こがねさん秋まつり



川端康成氏(左)、瀬古写真館にて



日本人でただ1人、彫刻家
ロダンのモデルになった
女優花子

中心市街地及びその周辺地区まちなか歩き構想

・背景	1
・基本理念	1
・基本目標	1
・目標設定	1
・基本的な進め方	2
・テーマ別周遊ルートの設定	2
・各周遊ルートに求められる演出の検討	3
・周遊ルートの整備イメージの検討	4
・新たな魅力づくりの検討	6
・御鮎街道の整備イメージ	7
・今後の展開について	7
・本構想が策定されるまでの取り組み	8

岐 阜 市

中心市街地及びその周辺地区まちなか歩き構想

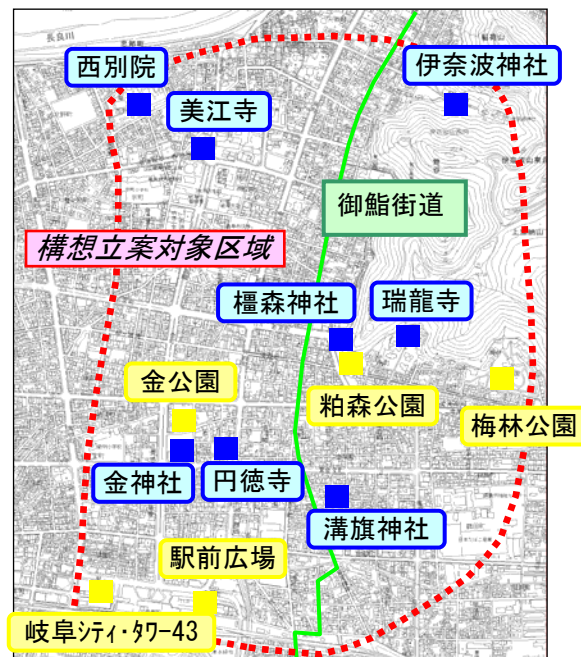
背景

この地区は古代厚見郡の政治、文化の中心であったといわれ、古くから多くの寺社が存在しており、多くの伝統行事や文化財等が受け継がれている。江戸時代には長良川で獲れた鮎を熟れ鮎にして江戸へ運んだ御鮎街道は、金華地区からこの地区を経由して加納、笠松へと続いており、現在では生活道路として利用されている。

明治22年に岐阜市制が施行され、柳ヶ瀬、神田町を中心に商店街が発展した。一方、この地区は、岐阜を舞台とした川端康成氏の「篝火」などの文学作品や、ロダンのモデルになった女優花子にゆかりがある地でもある。終戦後、岐阜駅のまわりには繊維問屋街が形成され一大産地となり、柳ヶ瀬は全国有数の繁華街となり、岐阜市の中心市街地となった。

近年では、岐阜駅周辺において、東海道本線の鉄道高架事業が完成し、駅前広場の整備、周辺の開発事業が進むなど、新しい岐阜の顔が生まれようとしている。

この歴史を刻み込んだ「岐阜」の地に溶け込む様々な歴史、文化、伝統等の魅力ある地域資源を掘り起こし活用することで、多くの人々が気軽に訪れ楽しくまちなかを歩き、また、地域にとっては誇りとなる、心の豊かさが感じられるまちづくりの実現を目標とし、後世に伝えられる活力を生み出すための構想を立案するものである。



基本理念

—後世に伝えるまちづくり・ひろばづくり・かわづくり—

- ・人々に語りかけ魅了する、心に感じることができる。
- ・後世に残し伝えたいと願うようなまちづくりを実現する。

基本目標

一．にぎわいを感じる

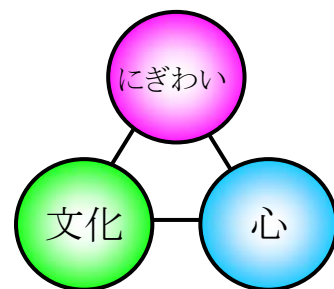
にぎわいを感じさせるまちづくりを目指す。

二．歴史を感じる

中心市街地及びその周辺地区に流れた歴史を感じさせるまちづくりを目指す。

三．楽しい空間

まち並みの回遊性を高め、歩いて楽しいと感じるまちづくりを目指す。



目標設定

岐阜市は現在、中心市街地活性化基本計画により、まちなかの居住の推進や商業の活性化の増進、にぎわいの創出を図っている。その中で、まちなか歩きは、にぎわいを創出する取り組みの1つに挙げられ、まちなか歩きを推進することでにぎわいの創出を図ることを目的としている。

このことから、本構想の目標値を中心市街地活性化基本計画で設定された歩行者通行量の数値目標と同様に、

平成18年度の約9%増である **65,000人** (12地点の合計、観測時間10:00~19:00)

を目標値として設定する。

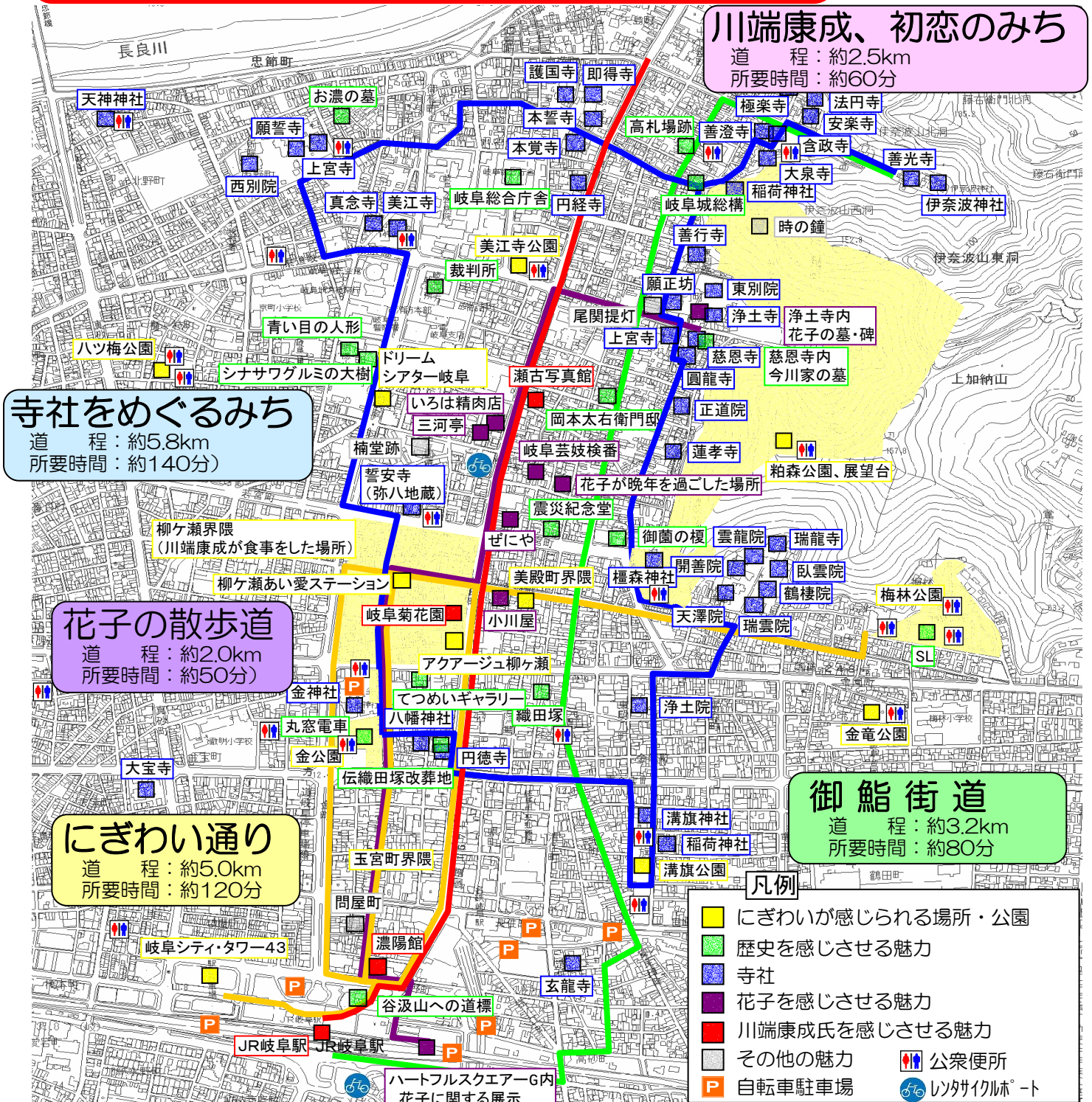
基本的な進め方

1. 魅力の抽出
2. テーマ別周遊ルートの設定
3. 各周遊ルートに求められる演出の検討
 - 周遊ルートの整備イメージの検討
 - 新たな魅力づくりの検討

対象地区において5つの周遊ルートを設定

テーマ別周遊ルートの設定

『中心市街地及びその周辺地区まちなか歩き構想』における5つのルート



※御鯨街道の周遊ルートは、来訪者にも歩いて頂くことを考慮して、起終点をJR岐阜駅と伊奈波神社に設定しています。そのため実際の街道を示すものではありません。

各周遊ルートに求められる演出の検討

設定した各周遊ルートの魅力をさらに引き出し、楽しくまちなかを歩くための演出を検討する。

にぎわい通り

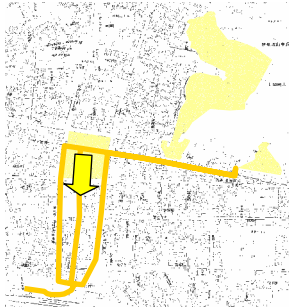
ルートのテーマ

にぎわいのあるまち並みを巡りショッピングやグルメを楽しみ、梅林公園、粕森公園の展望台から市街地を一望するルート。

求められる演出

にぎわいが創出される中心市街地を形成するため、「**岐阜市中心市街地活性化基本計画に掲載された事業の実施**」や「**サイン整備などによる公園などへの道案内**」が求められる。

位置図



位置図の写真



寺社をめぐるみち

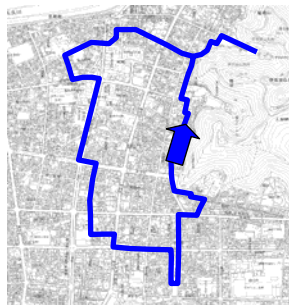
ルートのテーマ

寺社を巡り、寺社のいわれなどを学び歴史を感じるルート。

求められる演出

「**寺社のいわれや、歴史的な雰囲気を感じられる演出**」や、「**楽しく学びながら回遊できる仕掛けづくり**」が求められる。

位置図



位置図の写真



御 鯰 街 道

ルートのテーマ

長良川の鵜飼でとれた鮎をなれ鯰にして運んだ御鯰街道をたどるルート。

求められる演出

御鯰街道を散策できるように「**御鯰街道の位置を明確にする**」ことや「**歴史的なまちなみや昔の街道を感じさせる雰囲気や情緒づくり**」また、「**のんびり散策できる歩行空間の確保と演出**」が求められる。

位置図



位置図の写真



花子の散歩道

ルートのテーマ

花子にゆかりのある場所をたどり、晩年の花子の生活を感じるルート。

求められる演出

「**花子にゆかりのある場所をめぐることができる道案内**」や「**花子について学ぶことができる仕掛けづくり**」が求められる。

位置図



位置図の写真



ハートフルスクエアG内で展示されている、ロダン作、花子のマスク

川端康成、初恋のみち

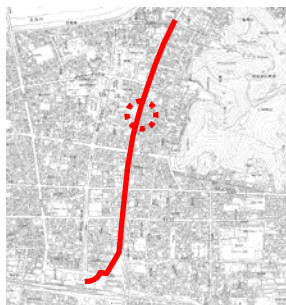
ルートのテーマ

川端康成氏が初恋の人を訪ね、岐阜を訪れた場所を巡るルート。

求められる演出

「川端康成氏が歩いたと思われる足取りをたどれる仕掛けづくり」を行うことや「初恋の人と共に歩いた情景が感じられる演出」が求められる。

位置図



位置図の写真



瀬古写真館で撮影された、川端康成氏、伊藤初代さん（初恋の人）、三明永無氏の写真。

周遊ルートの整備イメージの検討

各周遊ルートに求められる演出の検討から、周遊ルートの整備イメージを取りまとめる。

整備イメージ

道路の意匠

昔の街道や寺社の雰囲気を感じさせる道路デザイン。

道路附属物

景観に配慮した道路附属物の設置。

サイン、ベンチの設置

寺社などの魅力へのわかりやすい誘導案内、休憩しながらの回遊。

案内板、標柱の設置

寺社のいわれなどの案内や史跡の位置を明確にすることで、楽しく学びながら回遊するための仕掛けづくりをする。

道路の意匠

- ・歴史を感じさせる地道風舗装
- ・歩行者・自転車が安心安全に散策できる路肩の明示

位置図



整備前



整備後のイメージ(寺社をめぐるみち)



街道や寺社の雰囲気を
感じさせる

地道風舗装

- ・御鯨街道オリジナルのグレーチングによる御鯨街道の位置を明確化

御鯨街道の位置を明確にする



御鯨街道オリジナル
グレーチング

道路附属物

- ・電柱等を着色することによる景観への配慮
- ・趣のある照明灯の設置
- ・ボラードの設置などによる歩行空間の確保

景観に配慮した道路附属物

電柱の着色



趣のある照明灯

歩行者・自転車が安心安全に 回遊できる空間の明示



ボラード

サイン、ベンチの設置

- ・サイン（道しるべ）の設置による寺社等への誘導案内
- ・電柱などの支柱を利用したサインの設置
- ・ベンチを設置することで飲食を含めた休憩しながらの回遊
- ・字体やデザイン、材質等に工夫を凝らす



街角ホットベンチ



※ポイントに番号が振ってあり、その番号にあった道案内



近江八幡市の道しるべ
サイン（道しるべ）

休憩しながら回遊できる 仕掛けづくり

寺社等へのわかりやすい 誘導案内

案内板、標柱の設置

- ・寺社のゆかり、町名の由来、史跡の案内文の掲示
- ・史跡、文化財等の位置を明確化

楽しく学びながら回遊する ための仕掛けづくり



案内板



史跡の位置を示す標柱

新たな魅力づくりの検討

敷設空間などの活用

- ・ 長良川鮎鮎図巻の絵図などの掲示（御鮎街道）
- ・ 一輪挿し等の飾り付け（御鮎街道）
- ・ 川端康成氏の小説の抜き書きの掲示
- ・ 花子や川端康成氏の写真や説明文の掲示

まちなみに潤いを与え、訪れる人へのもてなしの心を演出



長良川鮎鮎図巻の絵図（漬け込み部分）
岐阜市歴史博物館所蔵

長良川鮎鮎図巻の絵図などの掲示



恵那市の一輪挿し
二輪挿しの飾り付け

花子や川端康成氏の足取りをたどり、その情景を感じる



小説の抜き書きとミニマップの掲示板



写真にゆかりのある場所に案内と共に設置した掲示板

その他のソフト事業

- ・ マップや冊子の作成
- ・ ぎふ・いざナビ（QRコード）によるまちなか案内
- ・ レンタサイクルによる回遊
- ・ イベントの実施による賑わいの創出
- ・ まちなか案内人の検討



周遊ルート、QRコード、トイレの位置などを示したマップ

賑わいの創出



QRコードの設置



レンタサイクルによる回遊



イベント：「岐阜まち物語」



まちなか案内人

※「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
※「ぎふ・いざナビ」は、岐阜市の登録商標です。

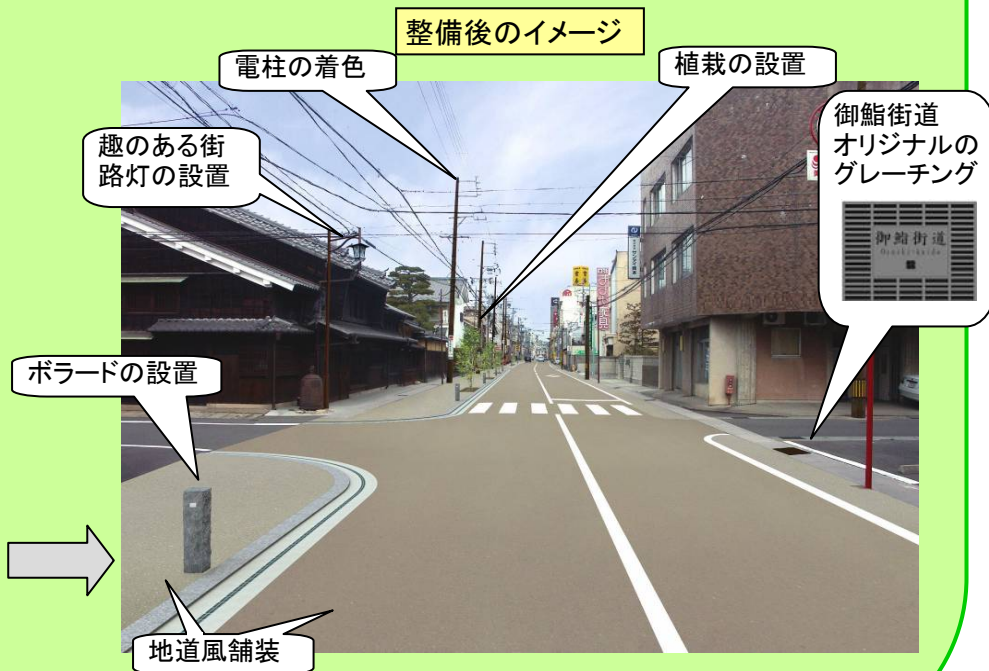
御 鯨 街 道

地道風舗装やボラード・植栽の設置などにより、歩行者・自転車に安心安全な空間を明示し、昔の街道を感じさせる演出をする。また、グレーチングやボラードに街道名を入れることで御鯨街道の位置を明確にする。

写真の位置図



整備前



※周遊ルート全線がこのような整備イメージになることを示したものではありません。

今後の展開について

今後の進め方について、平成21年度から周遊ルートを示したマップを作成し、広く周遊ルートの周知を図る。ハード整備を伴うものについては、今後担当事業課と調整を図る。

敷設空間の活用などのソフト事業については、ルール作り等の準備期間が必要になるが、市民や関係団体と連携し行政と協働で進めていく。

本構想案が策定されるまでの取り組み

(第1回) ワークショップ

- ・日時：平成20年10月8日（水）
- ・場所：柳ヶ瀬あい愛ステーション
- ・内容

26人のメンバーをA, B, Cの3グループに分け、中心市街地及びその周辺地区まちなか歩き構想の策定に伴うワークショップを行いました。

中心市街地及びその周辺地区にある魅力や、周遊ルートについて活発な意見が出されました。



中心市街地及びその周辺地区 まちなか歩き構想ワークショップメンバー

京町自治会連合会	
自治会連合会 会計	神山 幾雄
京まちづくりの会 リーダー	高木 為一郎
明徳自治会連合会	
自治会連合会 副会長	岩佐 明
多賀町自治会長	河野 敏夫
梅林自治会連合会	
自治会連合会 会長	高見 勝
自治会連合会 副会長	高井 明
徹明自治会連合会	
自治会連合会 公民館主事	馬場 美佐緒
自治会連合会 事務局	松永 佳子
白山自治会連合会	
自治会連合会 理事	茂木 憲治
響明るい白山まちづくりの会 企画広報部長	兼松 雅房
華陽自治会連合会	
自治会連合会 第2地区長	早野 和夫
自治会連合会 会計	木村 博
岐阜市商店街振興組合連合会	
事業委員	江崎 勤
事業委員	熊田 茂樹
岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会	
副理事長	福井 雅一
理事	松田 徳彦
美殿町通り都市景観まちづくり推進協議会	
会長	萩野 喜弘
玉宮まちづくり協議会	
会長	竹中 敏夫
岐阜市の「まちあるきマップ」を作ろう実行委員会	
会員	木村 稔
会員	東 信雪
会員	澤田 佳小里
岐阜市	
産業振興課	高橋 誠治
観光コンベンション課	山口 晃
道路建設課	宮川 龍也
社会教育課	古山 実
まちづくり推進政策課	種田 実津男
岐阜大学 地域科学部	
学生	傍島 功太
学生	塗師 さとみ
学生	大橋 温
学生	川上 香
事務局	
岐阜市 まちなか歩き推進課	
財団法人 岐阜市にぎわいまち公社	

※順不同

(第2回) ワークショップ、タウンウォッチング

- ・日時：平成20年12月7日（日）
- ・場所：柳ヶ瀬あい愛ステーション、（タウンウォッチング）、
- ・内容

周遊ルートの現地の確認や、整備イメージの参考にするためタウンウォッチングを行い、その後、柳ヶ瀬あい愛ステーションでワークショップを行いました。

タウンウォッチングで気付いたことや、周遊ルートの整備イメージについて多くの意見が出されました。



(第3回) ワークショップ

- ・日時：平成21年2月10日（火）
- ・場所：柳ヶ瀬あい愛ステーション
- ・内容

今回が最後になるワークショップ。これまでに検討された内容を元に、周遊ルートの演出や道路整備イメージ、まちなか歩きを楽しむ仕掛けづくりについて検討をしました。



岐阜市 まちづくり推進部まちなか歩き推進課

岐阜市今沢町18番地

財団法人 岐阜市にぎわいまち公社

岐阜市神田町1丁目11番地

TEL 058-265-4141（代表）

2009年 3月作成